

請 求 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

愛 知 県 知 事 殿

契約者が所長の場合は愛知県〇〇所長

請負者 住 所 〇〇〇

(所在地)

氏 名 〇〇〇

{ 名 称 及 び } 〇〇〇
{ 代 表 者 氏 名 } 〇〇〇

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 金 | 億 | 千 | 百 | 拾 | 万 | 千 | 百 | 拾 | 円 |
| | 1 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

ただし、下記工事の請負代金

- 1 工 事 名 〇〇〇工事
- 2 路線等の名称 〇〇〇
- 3 工 事 場 所 〇〇〇
- 4 契約締結年月日 令和5年8月1日
- 5 請 負 代 金 額 金220,000,000円
- 6 受 領 済 内 訳 裏面のとおり
- 7 支 払 方 法

| | |
|------------------|-------------|
| 口 座 振 替 | 〇〇銀行 〇〇支店 |
| | 当座 第〇〇〇〇〇〇番 |

(様式第 93 の続き)

| | | |
|----------------|----------------|------------------|
| 前 払 金 額 | 金 44,000,000 円 | 令和 5 年 12 月 15 日 |
| 第 1 回 部分 払 金 額 | 金 55,000,000 円 | 令和 6 年 3 月 15 日 |
| 第 回 〃 | 金 円 | 年 月 日 |
| 受 領 済 額 計 | 金 99,000,000 円 | |

適格請求書必要事項

登録番号：T・・・

直近の部分払請求書から転記

直近の部分払請求書に記載された「消費税対象及び消費税額等」

| 出来形検査 を行った日 の年度 | 消費税及び地方消費税 の税込対象額 | 消費税及び地方消費税 (税率 10%) の額 |
|-----------------------|----------------------|---------------------------|
| 令和 5 年度 | 99,000,000 円 | 9,000,000 円 |
| | | |
| 計 | (A) 99,000,000 円 | (B) 9,000,000 円 |

完了検査日：令和 6 年 10 月 18 日

消費税対象及び消費税額等

| 完了検査 を行った日 の年度 | 消費税及び地方消費税の税込 対象額 (C = 請負代金額 - A) | 消費税及び地方消費税 (税率 10%) の額 (D = 請負代金額 × 10 ÷ 110 (端数切捨) - B) |
|----------------------|--------------------------------------|---|
| 令和 6 年度 | 121,000,000 円 | 11,000,000 円 |

備考 1 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

2 路線等の名称は、必要がないときは記入しないこと。

3 金額の数字は、アラビア数字を用い、頭に「金」を記入すること。

4 表の行が足りない場合は、適宜、追加すること。

5 「適格請求書必要事項」以下の内容については、特別会計及び地方公営企業会計の場合に記入すること（一般会計の場合は空欄又は削除可。）。

6 「直近の部分払請求書に記載された「消費税対象及び消費税額等」は、直近の部分払請求書に記載された「消費税対象及び消費税額等」の数字等を転記すること。なお、完了払のみの場合は、記入しないこと。

7 Cは、請負代金額からAを差し引いた額を記入すること。なお、完了払のみの場合は、請負代金額を記入すること。

8 Dは、請負代金額の110分の10の割合を乗じて得た額（円未満の端数切り捨て）から、Bを差し引いた額を記入すること。なお、完了払のみの場合は、請負代金額の110分の10の割合を乗じて得た額（円未満の端数切り捨て）を記入すること。